



2016年11月7日

各位

会社名 日本写真印刷株式会社  
代表者名 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也  
(コード番号 7915 東証第1部)  
問合せ先 取締役専務執行役員 兼 最高財務責任者 西原勇人  
(TEL. 075-811-8111)

## 第2四半期連結累計期間業績予想との差異および 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2016年5月12日に公表いたしました2017年3月期第2四半期連結累計期間(2016年4月1日～2016年9月30日)の業績予想と実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

また、2017年3月期通期(2016年4月1日～2017年3月31日)の連結業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2017年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値との差異(2016年4月1日～2016年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 56,000	百万円 500	百万円 400	百万円 100	円 銭 2.33
実績値(B)	51,648	△1,037	△3,433	△4,172	△96.92
増減額(B-A)	△4,351	△1,537	△3,833	△4,272	
増減率(%)	△7.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2016年3月期第2四半期)	51,484	2,931	2,927	2,256	52.59

(注) 2017年3月期連結会計年度より「在外連結子会社等の収益および費用の換算方法の変更」を行ったため、前期第2四半期実績について、当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。

#### 差異が生じた理由

想定を上回る円高の進展の影響、および産業資材事業や情報コミュニケーション事業における製品需要の低迷などの影響により、売上高および営業利益は前回予想を下回りました。

また円高の進展により為替差損を2,386百万円計上したことにより、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益についても前回予想を下回りました。なお、前回予想の前提為替レートは1US\$=110円でした。

2. 2017年3月期通期連結業績予想数値の修正(2016年4月1日～2017年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 129,000	百万円 7,000	百万円 6,800	百万円 5,500	円 銭 128.17
今回修正予想(B)	120,000	2,000	500	0	0.00
増減額(B-A)	△9,000	△5,000	△6,300	△5,500	
増減率(%)	△7.0	△71.4	△92.6	△100.0	
(ご参考)前期実績 (2016年3月期)	119,796	10,546	9,238	6,896	160.72

(注) 2017年3月期連結会計年度より「在外連結子会社等の収益および費用の換算方法の変更」を行ったため、前期実績について、当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。

修正の理由

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえたうえで、足元の為替動向、および最新の製品需要の動向、ならびに買収によって連結される業績影響等を考慮しました。売上高は子会社の買収により増加が見込まれる一方で、主力のデバイス事業における第3四半期以降の製品需要が当初想定を下回る見通しであること、および円高傾向が今後も継続する想定であることから前回予想を下回る見込みです。

これに伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても前回予想を下回る見込みです。なお、第3四半期以降の為替レートの前提は1US\$=105円としております。

以上